

年間授業計画 新様式

高等学校 令和 7 年度 (2 学年用)

教科 : 英語

科目 : 英語コミュニケーションⅡ

単位数 : 3 単位

対象学年組 : 第 2 学年

教科担当 : (1組: 船木・高橋・菅) (2組: 船木・高橋・菅) (3組: 船木・高橋・菅) (4組: 船木・高橋・菅) (5組: 船木・高橋) (6組: 船木・高橋・菅) (7

使用教科書 : All Aboard! English Communication II

教科の目標 :

英語による情報や考えなどを的確に理解したり適切に表現したり伝え合ったりする資質・能力の育成を目指して「聞く・読む・話す・書く」の 4 技能およびそれらを統合した言語活動を展開していく。

【知識及び技能】

英語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きをよく理解し、これらの知識を実際のコミュニケーションにおいて目的や場面、状況に応じて適切に活用できる技能を身につける。

【思考力、判断力、表現力等】

コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、英語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝英語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら主体的、自律的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

【学びに向かう力、人間性等】

科目の目標 :

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
日常的な場面や社会的な話題について、聞く・読む・話す(やりとり・発表)・書くの領域において、情報や考えなどの概要や要点を理解したり自ら気持ちや考えを伝えあったりするために必要な言語材料を理解させ、実際のコミュニケーションに活用できるように習得させる。	日常的な場面や社会的な話題について、情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手書き手の意図などを的確に捉えたり、自分自身の考えをまとめたりできるようにする。また、いくつかの支援を活用しながら、それらの情報や考えについて伝え合ったり発表できるようにする。	英語を学ぶことの意義を理解し、情報や考えなどの概要や要点、話し手、書き手の意図などを主体的、自律的につかみ取ろうとする態度、また学んだ英語を用いて他者の状況や気持ちを配慮しながら積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	能	配 当 時 間
	1 単元名 Lesson 1						
	【知識及び技能】 関係代名詞 what を用いた文の形・意味を理解している。また、海外の観光地について学んだり、海外で行ってみたい場所やそこでやりたいことについて調べた事柄を整理・理解している。	【使用教材】 教科書、ワークブック、プリント、個人用端末	【知識及び技能】 関係代名詞 what を用いた文の形・意味を理解しようとしている。また、海外の観光地について学んだり、海外で行ってみたい場所やそこでやりたいことについて調べた事柄を整理・理解しようとしている。				
1 学期	【思考力、判断力、表現力等】 海外の観光地に関して書かれた文章について、聞いた/り読んだ/したことを活用しながら、海外で行ってみたい場所やそこでやりたいことについて、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考え、気持ちなどを話したり書いたりして伝え合っている。	【指導項目・内容】 色鮮やかな家々が美しいイタリアのプラーノ島を訪れた純が SNS で旅行の報告をする。	【思考力、判断力、表現力等】 海外の観光地に関して書かれた文章について、聞いた/り読んだ/したことを活用しながら、海外で行ってみたい場所やそこでやりたいことについて、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考え、気持ちなどを話したり書いたりして伝え合おうとしている。	○	○	○	10
	【学びに向かう力、人間性等】 海外の観光地に関して書かれた文章について、聞いた/り読んだ/したことを活用しながら、海外で行ってみたい場所やそこでやりたいことについて、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考え、気持ちなどを話したり書いたりして伝え合おうとしている。		【学びに向かう力、人間性等】 海外の観光地に関して書かれた文章について、聞いた/り読んだ/したことを活用しながら、海外で行ってみたい場所やそこでやりたいことについて、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考え、気持ちなどを話したり書いたりして伝え合おうとしている。				
	2 単元名 Lesson 2						
	【知識及び技能】 比較級(more)(the most)を用いた文の形・意味を理解している。また、世代を超えて人気のある音楽/バンドについて学んだり、好きな人物について自分で調べた事柄を整理・理解している。	【使用教材】 教科書、ワークブック、プリント、個人用端末	【知識及び技能】 比較級(more)(the most)を用いた文の形・意味を理解しようとしている。また、世代を超えて人気のある音楽/バンドについて学んだり、好きな人物について自分で調べた事柄を整理・理解しようとしている。				
1 学期	【思考力、判断力、表現力等】 世代を超えて人気のある音楽/バンドに関して書かれた対話について、聞いた/り読んだ/したことを活用しながら、好きな人物について相手の意見を知り、好きな理由などを話したり書いたりして伝え合っている。	【指導項目・内容】 ビートルズの歌をリクエストするリスナーとディスクジョッキーのやり取り。	【思考力、判断力、表現力等】 世代を超えて人気のある音楽/バンドに関して書かれた対話について、聞いた/り読んだ/したことを活用しながら、好きな人物について相手の意見を知り、好きな理由などを話したり書いたりして伝え合おうとしている。	○	○	○	10
	【学びに向かう力、人間性等】 世代を超えて人気のある音楽/バンドに関して書かれた対話について、聞いた/り読んだ/したことを活用しながら、好きな人物について相手の意見を知り、好きな理由などを話したり書いたりして伝え合おうとしている。		【学びに向かう力、人間性等】 世代を超えて人気のある音楽/バンドに関して書かれた対話について、聞いた/り読んだ/したことを活用しながら、好きな人物について相手の意見を知り、好きな理由などを話したり書いたりして伝え合おうとしている。				
	3 単元名 Lesson 3						
	【知識及び技能】 it を用いた文(It is ... (for ~) to ~)(It is ... that ~)の形・意味を理解している。また、ヨーロッパの国々の祭りに登場する「ワイルドマン」について学んだり、身近な行事について調べた事柄を整理・理解している。	【使用教材】 教科書、ワークブック、プリント、個人用端末	【知識及び技能】 it を用いた文(It is ... (for ~) to ~)(It is ... that ~)の形・意味を理解しようとしている。また、ヨーロッパの国々の祭りに登場する「ワイルドマン」について学んだり、身近な行事について調べた事柄を整理・理解しようとしている。				
1 学期	【思考力、判断力、表現力等】 ヨーロッパの国々の祭りに登場する「ワイルドマン」に関して書かれた文章について、聞いた/り読んだ/したことを活用しながら、身近な行事について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えなどを話したり書いたりして伝え合っている。	【指導項目・内容】 ヨーロッパの祭りでよく見られる「ワイルドマン」の由来や、日本のナマハゲとの共通点を紹介する。	【思考力、判断力、表現力等】 ヨーロッパの国々の祭りに登場する「ワイルドマン」に関して書かれた文章について、聞いた/り読んだ/したことを活用しながら、身近な行事について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えなどを話したり書いたりして伝え合おうとしている。	○	○	○	10
	【学びに向かう力、人間性等】 ヨーロッパの国々の祭りに登場する「ワイルドマン」に関して書かれた文章について、聞いた/り読んだ/したことを活用しながら、身近な行事について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えなどを話したり書いたりして伝え合おうとしている。		【学びに向かう力、人間性等】 ヨーロッパの国々の祭りに登場する「ワイルドマン」に関して書かれた文章について、聞いた/り読んだ/したことを活用しながら、身近な行事について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えなどを話したり書いたりして伝え合おうとしている。				
	4 単元名 Lesson 4						
	【知識及び技能】 間接疑問文の形・意味を理解している。また、ハチドリやハチドリを主人公にした物語について学んだり、好きな物語について調べた事柄を整理・理解している。	【使用教材】 教科書、ワークブック、プリント、個人用端末	【知識及び技能】 間接疑問文の形・意味を理解しようとしている。また、ハチドリやハチドリを主人公にした物語について学んだり、好きな物語について調べた事柄を整理・理解しようとしている。				
1 学期	【思考力、判断力、表現力等】 ハチドリを紹介する記事とハチドリを主人公にして書かれた物語の文章について、聞いた/り読んだ/したことを活用しながら、好きな物語について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、考えや理由などを話したり書いたりして伝え合っている。	【指導項目・内容】 世界一小さな鳥「ハチドリ」の生態と、ハチドリに奮闘を描いたカナダ先住民族に伝わる物語。	【思考力、判断力、表現力等】 ハチドリを紹介する記事とハチドリを主人公にして書かれた物語の文章について、聞いた/り読んだ/したことを活用しながら、好きな物語について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、考えや理由などを話したり書いたりして伝え合おうとしている。	○	○	○	10
	【学びに向かう力、人間性等】 ハチドリを紹介する記事とハチドリを主人公にして書かれた物語の文章について、聞いた/り読んだ/したことを活用しながら、好きな物語について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、考えや理由などを話したり書いたりして伝え合おうとしている。		【学びに向かう力、人間性等】 ハチドリを紹介する記事とハチドリを主人公にして書かれた物語の文章について、聞いた/り読んだ/したことを活用しながら、好きな物語について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、考えや理由などを話したり書いたりして伝え合おうとしている。				

年間授業計画 新様式

高等学校 令和 7 年度 (2 学年用)

教 科 : 英語 科 目 : 英語コミュニケーションⅡ

単 位 数 : 3 単位

対象学年組 : 第 2 学年

教科担当者 : (1組: 鈴木・高橋・菅) (2組: 鈴木・高橋・菅) (3組: 鈴木・高橋・菅) (4組: 鈴木・高橋・菅) (5組: 鈴木・高橋) (6組: 鈴木・高橋・菅) (7組: 菅)

使用教科書 : All Aboard! English Communication II

教科の目標 : 英語による情報や考えなどを的確に理解したり適切に表現したり伝え合ったりする資質・能力の育成を目指して「聞く・読む・話す・書く」の 4 技能およびそれらを統合した言語活動を展開していく。

【知識及び技能】

【思考力、判断力、表現力等】

【学びに向かう力、人間性等】

英語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きをよく理解し、これらの知識を実際のコミュニケーションにおいて目的や場面、状況に応じて適切に活用できる技能を身に付ける。

コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、英語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝英語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら主体的、自律的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

科目の目標 :		【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】				
		日常的な場面や社会的な話題について、聞く・読む・話す(やりとり・発表)・書くの5領域において、情報や考えなどの概要や要点を理解したり自ら気持ちや考えを伝えあったりするために必要な言語材料を理解させ、実際のコミュニケーションに活用できるように習得させる。	日常的な場面や社会的な話題について、情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手書き手の意図などを的確に捉えたり、自分自身の考えをまとめたりできるようにする。また、いくつかの支援を活用しながら、それらの情報や考えについて伝え合ったり発表できるようにする。	英語を学ぶことの意義を理解し、情報や考えなどの概要や要点、話し手、書き手の意図などを主体的、自律的につかみ取ろうとする態度、また学んだ英語を用いて他者の状況や気持ちを配慮しながら積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。				
		単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 分 時 間
2 学 期	1 単元名 Lesson 5	【知識及び技能】 to不定詞を含む表現を用いた文の形・意味を理解している。また、歌舞伎と隈取について学んだり、日本の伝統文化について調べた事柄を整理・理解している。	【使用教材】 教科書、ワークブック、プリント、個人用端末	【知識及び技能】 to不定詞を含む表現を用いた文の形・意味を理解しようとしている。また、歌舞伎と隈取について学んだり、日本の伝統文化について調べた事柄を整理・理解しようとしている。				
	2 【思考力、判断力、表現力等】	【指導項目・内容】 日本の伝統文化である歌舞伎の歴史や、隈取の色が表す意味について紹介。	【思考力、判断力、表現力等】 歌舞伎と隈取について解説する歌舞伎教室の音声ガイドの文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えなどを話したり書いたりして伝え合おうとしている。	【思考力、判断力、表現力等】 歌舞伎と隈取について解説する歌舞伎教室の音声ガイドの文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えなどを話したり書いたりして伝え合おうとしている。	○	○	○	10
	【学びに向かう力、人間性等】	歌舞伎と隈取について解説する歌舞伎教室の音声ガイドの文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えなどを話したり書いたりして伝え合おうとしている。		【学びに向かう力、人間性等】 歌舞伎と隈取について解説する歌舞伎教室の音声ガイドの文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えなどを話したり書いたりして伝え合おうとしている。				
	2 単元名 Lesson 6	【知識及び技能】 動詞の目的語になるが節を用いた文の形・意味を理解している。また、京野菜について学んだり、京野菜のボスターに書かれた事柄や有名な場所やものについて調べた事柄を整理・理解している。	【使用教材】 教科書、ワークブック、プリント、個人用端末	【知識及び技能】 動詞の目的語になるが節を用いた文の形・意味を理解しようとしている。また、京野菜について学んだり、京野菜のボスターに書かれた事柄や有名な場所やものについて調べた事柄を整理・理解しようとしている。				
	2 【思考力、判断力、表現力等】	【指導項目・内容】 京野菜の保存と普及を目指して設立された京都府立高校の京野菜倶楽部の活動を、部員たちがウェブ上で発表。	【思考力、判断力、表現力等】 伝統野菜に関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、地元の有名な場所やものについて、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、考えや情報などを話したり書いたりして伝え合おうとしている。	【思考力、判断力、表現力等】 伝統野菜に関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、地元の有名な場所やものについて、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、考えや情報などを話したり書いたりして伝え合おうとしている。	○	○	○	10
	【学びに向かう力、人間性等】	伝統野菜に関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、地元の有名な場所やものについて、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、考えや情報などを話したり書いたりして伝え合おうとしている。		【学びに向かう力、人間性等】 伝統野菜に関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、地元の有名な場所やものについて、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、考えや情報などを話したり書いたりして伝え合おうとしている。				
2 学 期	3 単元名 Lesson 7	【知識及び技能】 関係副詞(when)を用いた文の形・意味を理解している。また、世界中で壁面を描く活動について学んだり、外国の人々と交流する方法について調べた事柄を整理・理解している。	【使用教材】 教科書、ワークブック、プリント、個人用端末	【知識及び技能】 関係副詞(when)を用いた文の形・意味を理解しようとしている。また、世界中で壁面を描く活動について学んだり、外国の人々と交流する方法について調べた事柄を整理・理解しようとしている。				
	2 【思考力、判断力、表現力等】	【指導項目・内容】 世界中で壁面を描く活動に関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、外国の人々と交流する方法について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えなどを話したり書いたりして伝え合っている。	【思考力、判断力、表現力等】 世界中で壁面を描く活動に関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、外国の人々と交流する方法について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えなどを話したり書いたりして伝え合っている。	【思考力、判断力、表現力等】 世界中で壁面を描く活動に関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、外国の人々と交流する方法について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えなどを話したり書いたりして伝え合っている。	○	○	○	10
	【学びに向かう力、人間性等】	世界中で壁面を描く活動に関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、外国の人々と交流する方法について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えなどを話したり書いたりして伝え合っている。		【学びに向かう力、人間性等】 世界中で壁面を描く活動に関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、外国の人々と交流する方法について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えなどを話したり書いたりして伝え合っている。				
	4 単元名 Lesson 8	【知識及び技能】 知覚動詞を用いた文の形・意味を理解している。また、生物模倣について学んだり、自然界のデザインをヒントに開発された製品について調べた事柄を整理・理解している。	【使用教材】 教科書、ワークブック、プリント、個人用端末	【知識及び技能】 知覚動詞を用いた文の形・意味を理解しようとしている。また、生物模倣について学んだり、自然界のデザインをヒントに開発された製品について調べた事柄を整理・理解しようとしている。				
	2 【思考力、判断力、表現力等】	【指導項目・内容】 自然界のデザインをヒントに開発されたバイオミクリーの製品の中からモルフォチョウ、ヤマモリ、ハスの葉の例を紹介。	【思考力、判断力、表現力等】 生物模倣についてのオンライン講演の授業に関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、自然界のデザインをヒントに開発された製品について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えなどを話したり書いたりして伝え合っている。	【思考力、判断力、表現力等】 生物模倣についてのオンライン講演の授業に関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、自然界のデザインをヒントに開発された製品について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えなどを話したり書いたりして伝え合っている。	○	○	○	10
	【学びに向かう力、人間性等】	生物模倣についてのオンライン講演の授業に関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、自然界のデザインをヒントに開発された製品について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えなどを話したり書いたりして伝え合っている。		【学びに向かう力、人間性等】 生物模倣についてのオンライン講演の授業に関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、自然界のデザインをヒントに開発された製品について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えなどを話したり書いたりして伝え合っている。				

年間授業計画 新様式

高等学校 令和 7 年度 (2 学年用)

教 科 : 英語 科 目 : 英語コミュニケーションⅡ

単 位 数 : 3 単位

対 象 学 年 組 : 第 2 学年

教科担当者 : (1 組 : 船木・高橋・菅) (2 組 : 船木・高橋・菅) (3 組 : 船木・高橋・菅) (4 組 : 船木・高橋・菅) (5 組 : 船木・高橋) (6 組 : 船木・高橋・菅) (7 組 : 船木・高橋・菅)

使用教科書 : All Aboard! English Communication II

教科の目標 : 英語による情報や考えなどを的確に理解したり適切に表現したり伝え合ったりする資質・能力の育成を目指して「聞く・読む・話す・書く」の 4 技能およびそれらを統合した言語活動を展開していく。

- 【知識及び技能】 英語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きをよく理解し、これらの知識を実際のコミュニケーションにおいて目的や場面、状況に応じて適切に活用できる技能を身につける。
- 【思考力、判断力、表現力等】 コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的話題や社会的な話題について、英語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合う態度を養う。
- 【学びに向かう力、人間性等】 英語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら主体的、自律的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

科目の目標 :

	【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
	日常的な場面や社会的な話題について、聞く・読む・話す(やりとり・発表)・書くの 5 領域において、情報や考えなどの概要や要点を理解したり自ら気持ちや考えを伝えあったりするために必要な言語材料を理解させ、実際のコミュニケーションに活用できるように習得させる。	日常的な場面や社会的な話題について、情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手書き手の意図などを的確に捉えたり、自分自身の考えをまとめたりできるようにする。また、いくつかの支援を活用しながら、それらの情報や考えについて伝え合ったり発表できるようにする。	英語を学ぶことの意義を理解し、情報や考えなどの概要や要点、話し手、書き手の意図などを主体的、自律的につかみ取ろうとする態度、また学んだ英語を用いて他者の状況や気持ちを配慮しながら積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。
	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準
1 単元名 Lesson 9	【知識及び技能】 使役動詞を用いた文の形・意味を理解している。また、チョコレートをめぐる社会問題とその解決策について学んだ。その社会問題について調べた事柄を整理・理解している。	【使用教材】 教科書、ワークブック、プリント、個人用端末	【知識及び技能】 使役動詞を用いた文の形・意味を理解しようとしている。また、チョコレートをめぐる社会問題とその解決策について学んだ。その社会問題について調べた事柄を整理・理解しようとしている。
3 学 期	【思考力、判断力、表現力等】 チョコレートをめぐる社会問題とその解決策に関して書かれた文章について、聞いた・読んだ・したことを活用しながら、チョコレートをめぐる社会問題とその解決策について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えなどを話したり書いたりして伝え合っている。	【指導項目・内容】 チョコレートの原料になるカカオ豆の原産国で起きている児童労働の問題と、一つの解決策であるピーントゥパーチョコレートの開発について。	【思考力、判断力、表現力等】 チョコレートをめぐる社会問題とその解決策に関して書かれた文章について、聞いた・読んだ・したことを活用しながら、チョコレートをめぐる社会問題とその解決策について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えなどを話したり書いたりして伝え合おうとしている。
	【学びに向かう力、人間性等】 チョコレートをめぐる社会問題とその解決策に関して書かれた文章について、聞いた・読んだ・したことを活用しながら、チョコレートをめぐる社会問題とその解決策について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えなどを話したり書いたりして伝え合おうとしている。		【学びに向かう力、人間性等】 チョコレートをめぐる社会問題とその解決策に関して書かれた文章について、聞いた・読んだ・したことを活用しながら、チョコレートをめぐる社会問題とその解決策について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えなどを話したり書いたりして伝え合おうとしている。
2 単元名 Lesson 10	【知識及び技能】 分詞構文を用いた文の形・意味を理解している。また、ナイチンゲールの生涯について学んだ。人を助ける職業について事柄を整理・理解している。	【使用教材】 教科書、ワークブック、プリント、個人用端末	【知識及び技能】 分詞構文を用いた文の形・意味を理解しようとしている。また、ナイチンゲールの生涯について学んだ。人を助ける職業について事柄を整理・理解しようとしている。
3 学 期	【思考力、判断力、表現力等】 医療と看護の発展に一生を捧げたナイチンゲールの生涯に関して書かれた文章について、聞いた・読んだ・したことを活用しながら、人を助ける職業について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えなどを話したり書いたりして伝え合っている。	【指導項目・内容】 クリミア戦争中、戦地の劣悪な病院の環境改善に尽力し、統計やグラフで根拠を示して医療現場に変革をもたらした看護師ナイチンゲールの功績を紹介。	【思考力、判断力、表現力等】 医療と看護の発展に一生を捧げたナイチンゲールの生涯に関して書かれた文章について、聞いた・読んだ・したことを活用しながら、人を助ける職業について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えなどを話したり書いたりして伝え合おうとしている。
	【学びに向かう力、人間性等】 医療と看護の発展に一生を捧げたナイチンゲールの生涯に関して書かれた文章について、聞いた・読んだ・したことを活用しながら、人を助ける職業について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えなどを話したり書いたりして伝え合おうとしている。		【学びに向かう力、人間性等】 医療と看護の発展に一生を捧げたナイチンゲールの生涯に関して書かれた文章について、聞いた・読んだ・したことを活用しながら、人を助ける職業について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えなどを話したり書いたりして伝え合おうとしている。